キラリと光る レ・コードなまち

○団体・サークル紹介○

今月号は、今を生きる意味と価値を考える「生と死を考える会」をご紹介します。

【プロフィール】

「生と死を考える会」は、昭和58年、上智大学のアルフォンス・デーケン教授の呼びかけにより東京で創設され、その後、全国で組織されました。

死がタブーとされた時代に、「死別の体験を通しての分かち合い」「生と死についての意味の探求」「ホスピスケアに関する研究と実践」という3つの目標をたて、現在でも全国で様々な取り組みや活動を展開しています。

「北海道日高・生と死を考える会」は、平成6年11月、新冠内科クリニックの駒木良夫院長が中心となり発足し、「新冠の会」は平成7年2月に第1回の集いを開催しました。これまで22年間継続して活動を続け、今年の4月に226回目の定例会を開きました。

この間には、平成9年に新冠町と共催し、元厚生大臣の丹波雄哉氏の講演会を開き、多くの町民のご参加をいただきました。

活動の目的は、「必ずやってくる"死"を素直な心で直視し、語り合い、慰め合い、励まし合うことで"今を生きる意味と価値を探求する"こと」で、学習会などを通してさまざまな立場の人と自由に語り、学びを合いながら活動を続けています。



【活動内容】

月に1度開く学習会は、ビデオやDVD、CDの 鑑賞やミニ講演などを聞き、自由に話し合うこと で、会員それぞれが思いをめぐらし、考え、様々 な学びを得る機会としています。

- ・学習会 毎月1回・第2水曜日
- ・場 所 新冠町レ・コード館
- •会 費 年額 1,000 円

【会員募集】

活動に興味がある、一緒に活動したいという方がおりましたら、事務局までご連絡ください。

お問い合わせは、文化協会事務局 (レ・コード館内 20146・45・7833) まで。

安全は日々の気持ちの積み重ね

現在お使いの電化製品などを適切に維持管理し 安全・安心な生活が送れるよう定期的な点検を 心掛けましょう。 消防署新冠支署

火災・救急出動状況 () かっこ内は前年同期				
区 分	火災件数		救急件数	
4月	0件(0件)		26 件 (25 件)	
29年1~4月	3件(0件) 87件(93件)		7件 (93件)	
交通事故発生状況 () かっこ内は前年同期				
交 通	事故発生状況	()	かっこ内は	前年同期
交通 区分	事故発生状况 発生件数	()		前年同期 傷者
			者	



人 口 5,665 人 (前月比 + 25 人) 男 2,762 人 (前月比 + 11 人) 女 2,903 人 (前月比 + 14 人) 世 帯 2,767 世帯 (前月比 + 18世帯)

(平成29年4月末現在)